

2026年

## 豊山会 山行

2025年12月14日現在

実施日 2月12日 木曜日  
場所 里山歩き(旧甲州街道犬目宿) 初級  
距離・時間 約14キロ 約4.5時間(休息は別) ※鳥沢駅までは17km5時間  
標高差 約370m  
集合場所・時間 上野原駅北口9時40分

練馬駅→7時48分→高尾駅(JR中央本線・甲府行)9:17発→上野原駅(標高186m)9時33分

山谷バス停時刻 15時32分

### コース案内

上野原駅～野田尻宿(311m)～談合坂SA(昼食)～犬目宿(521m)～山谷バス停(493m)～鳥沢駅(314m)

五街道のひとつ甲州街道は、江戸日本橋を起点に、内藤新宿、下高井戸、上高井戸、布田五宿、府中、日野、八王子を通り小仏峠から甲府を経て信州の下諏訪に至る、200キロ強にも及ぶ約53里の道である。甲州街道は当初、江戸城と甲府城を結ぶ軍事目的を主眼としたものだったが、江戸城に危機が及んだときの避難路だったという説もあり、これは甲府城を有する甲府藩が親藩であること、沿道の四谷に伊賀組・根来組・甲賀組・青木組(二十五騎組)の4組から成る鉄砲百人組が配置し、鉄砲兵力が将軍と共に甲府までいたん避難した後に江戸城奪還を図るためにある。そして、江戸中期頃から、甲州・信州などから江戸への流通の道として重要性を増して行き、甲府城に詰める武士「甲府勤番」や八王子千人同心、富士講(富士山信仰の組織)にさらに毎年4月には、幕府御用達の宇治茶を江戸まで届けるお茶壺道中も通り、街道筋は賑わいを見せ、江戸100万人の生活を支える動脈として発展した。

犬目宿は江戸から見て野田尻宿の次の宿にあたり、郡内地方で最も標高が高いところにある宿場です。この宿場のそばにある犬目峠からは美しい富士山を一望でき、葛飾北斎の「富嶽三十六景 甲州犬目峠」、歌川広重の「不二三十六景 甲斐犬目峠」に描かれた場所としてよく知られています。犬目宿は、人気のなかつた地域に新たに、1713(正徳3)年に設置された宿場です。本来は、現在の位置より700m南に集落があったといわれています。宿場通りの西に位置する犬嶋神社と宝勝寺が、西からの侵略を守っており、江戸防御のための戦略的な構えとなっていました。宿場の通りの長さは約300mで、1970(昭和45)年の大火で大半が消失してしまいましたが、今も町並みには宿場の雰囲気が残されています。この宿場は宿場の中ほどに生家跡を示す標識が立っています。

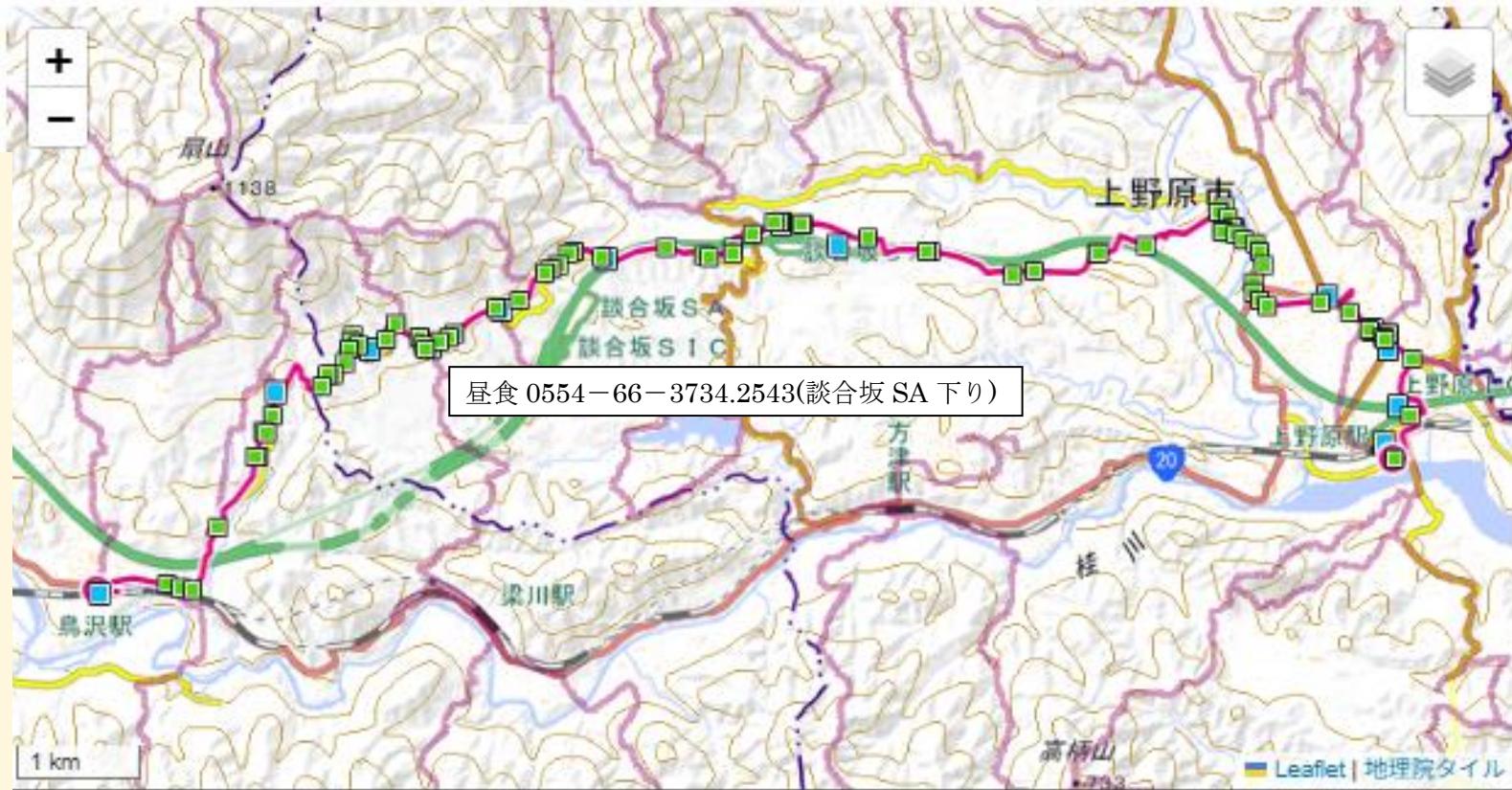
また、宿場の東にある高台には犬目兵助の墓が残っています。



葛飾北斎「甲州犬目峠」(『富嶽三十六景』)



上野原駅  
↓  
野田尻宿  
↓  
談合坂 SA  
(駅から 3 時間)  
13 時 45 分出発  
↓  
犬目宿  
↓  
山谷バス停  
(談合坂から 1.5 時間)  
バス 15 時 32 分始発  
↓  
鳥沢駅  
(バス停から約 3km)



# 旧甲州街道 ウォーキング マップ

大野  
目尻宿

鶴川  
上野原宿

# 旧甲州街道 ウォーキング マップ

犬野  
目尻宿

鶴川  
上野原宿

鶴川宿  
[昭和35-36年頃]

山梨県 上野原市



お問い合わせ  
上野原市経済課・上野原市観光協会

〒400-0192 山梨県上野原市上野原33-32 TEL 0564-82-3119 FAX 0564-82-1088  
http://www.city.unohara.yamanashi.jp E-mail:keizai@city.unohara.lg.jp

